

あい甲賀 いつもの暮らしに「しあわせ」を感じるまち

特集

25周年

使いやすい地域交通の充実に向けて



Photo / 扇屋伝承文化館に飾られたひな人形

CONTENTS

第48回衆議院議員総選挙小選挙区の開票における不適切集計について P2
となりまち いこか 拡大版 P6-7
「第7回ものづくり日本大賞」
内閣総理大臣賞を受賞 P8

隠れた忍者を探して!

「広報こうか」のどこかに
忍者たぬきが1人隠れているよ。
隠れた忍者を探して家族や
友達みんなに自慢しよう。



甲賀市をもっと好きになるアプリ



無料アプリ
「マチイロ」で
広報こうかを
ご覧いただけます!

第48回衆議院議員総選挙 小選挙区の開票における 不適切集計について

平成29年10月22日投開票の衆議院議員総選挙において、小選挙区の開票を行う際、同数となるべき投票数と開票数に差があったことから、本市選挙管理委員会の職員が、この差を白紙投票として不適切に集計していたこと、また開票事務の終了後に発見した集計されていない投票用紙を処分していたことが、本年2月1日に判明しました。

このことは、有権者の貴重な一票を無効にする行為であるとともに、選挙管理委員会が担うべき公正中立な選挙管理の信頼を損ねる民主主義の根幹に関わることであり、市民の皆様へ深くお詫びを申し上げます。

不適切な集計を行った原因を詳細に把握し、今後このようなことが二度と起こらないよう、有識者による第三者委員会での開票事務の再点検をはじめ再発防止策の構築に徹底して取り組み、選挙の厳正な管理執行については選挙の信頼確保に全力を尽くしてまいります。

甲賀市選挙管理委員会
委員長 松山 仁

使いやすい 地域交通の充実に向けて

市で行った「市政に関する意識調査」結果において、「道路・交通」が最もニーズが高い項目となっております。市民の生活に直結する「道路・交通」の利便性の向上は、市民生活の暮らしの満足度にもつながります。

市内には、コミュニティバスを始め、東西を走るJR草津線、南北に走る近江鉄道や信楽高原鉄道といった鉄道、そして新名神高速道路等交通インフラが整備されていますが、円滑なアクセスが重要となります。

地域交通ネットワークの形成を図る道路整備に加え、市民が鉄道やバスなど公共交通機関を使うことが暮らしの一部になるよう、地域交通の充実を図ってまいります。



3月17日(土)から

JR草津線(甲南駅～柘植駅)で
ICカード乗車券
「ICOCA」
が利用できます

市内全てのJR駅でICOCAの利用が可能になり、JR草津線の利便性も向上します。

JR草津線の左記の駅で新たにICOCAが利用できます。

ICエリア
利用拡大

草津線：甲南駅、寺庄駅、甲賀駅、油日駅、柘植駅

※ICOCAの料金チャージ(入金)は、右記の駅に設置している自動券売機でできます。

※ICOCA利用エリアが拡大される各駅では、全国相互利用対象のICカード乗車券もご利用いただけます。



▲甲賀駅に設置されたIC専用改札機



甲賀市
オリジナル
ICOCAカード

祝 卒業

甲賀市オリジナルICOCA を小中学校卒業生へ給付

草津線の利用促進やICOCAの普及啓発を目的として、今春小中学校を卒業される方に対して「甲賀市オリジナルICOCA」をおわたします。

給付対象者

H30年3月に小中学校を卒業される市内在住の児童・生徒の方

給付方法

市内小中学校に通学する児童・生徒については、在籍する小中学校で給付予定です。市外小中学校に通学する児童・生徒については左記までお問い合わせください。

問合せ

公共交通推進課 公共交通推進係
TEL 6912215 FAX 6314601



3/17
9時～
13時30分

場所 JR草津線甲賀駅北口 駅前広場
*こうか駅前マルシェ (大原自治振興会若者プロジェクト)
*忍者鍋の販売、甲賀のもちの振る舞い など

問合せ 大原自治振興会 TEL/FAX 88-3111

オール 甲賀で 市民が守る駅 ～油日駅を守る会～

昭和46年に油日駅が無人化となることを受けて自分たちの駅は自分で守ろうと「油日駅を守る会」が発足しました。

現在、駅には、同会の2人が駅員として勤務されています。

駅舎は、小学校のかわら版、地元写真クラブの作品、地域行事のポスターなど地域情報発信の場所としても使われています。

駅舎の掃除や除草作業は、油日駅を守る会をはじめ、老人クラブ、子ども会、日赤奉仕団が実施し、春には駅に導く桜のトンネルがきれいに見えるよう景観美化に努められています。

同会の会長山下孝司さんは「来年度には、33年に1度の櫛野寺十二面観世音菩薩の大開帳を迎えます。来場者の増員に期待していますが、日本遺産の構成文化遺産である甲賀の城跡なども紹介し、地域発展につなげてほしいです。また、忍者をモチーフにした駅舎も見ていただき、駅のファンづくりもしたいです。」と地域資源を活用して、甲賀への来訪者や駅の利用者が増えることを期待されています。



▲忍者をモチーフにした駅舎



お話を伺った
山下さん

駅へのアクセス向上と駅周辺に にぎわいのある土地利用を促進

甲南駅周辺整備は、JR草津線の利用促進と利便性の向上を図ります。
平成31年春の駅舎等の供用開始をめざし、2月に仮駅舎を供用し、その後、既存駅舎の解体工事や新駅舎等の本体工事を進めます。駅周辺の円滑なアクセスの向上を図るため、甲南駅前線等の道路を整備し、安全で快適な空間づくりに努めます。
また、貴生川駅周辺については、都市計画マスタープランに基づく規制緩和等により、にぎわいのある土地利用をめざし、さまざまな施設や居住の誘導を推進します。

問合せ
都市計画課 市街地整備係
TEL 69-2205 FAX 63-4601



▲甲南駅舎（南口）のイメージ

誰もが安全下 快適な乗降を 信楽駅

信楽高原鐵道の信楽駅では、ホームから列車の乗降時の段差を解消し、より安全で快適な乗降のため、ホームの整備を行いました。



▼バリアフリー化した信楽駅1番ホーム

問合せ
公共交通推進課 公共交通推進係
TEL 69-2215 FAX 63-4601

名神名阪連絡道路 整備促進 に向けて 一歩前進

期待される効果

今年度、滋賀県の「政策要望」に名神名阪連絡道路の整備が加えられ、平成29年5月に知事自らが国土交通省へ提出されました。また、1月には、名神名阪連絡道路の早期「整備区間」の指定について、関係団体と連携を図りながら同盟会の会長職として市長が国へ要望活動を行いました。
名神名阪連絡道路の実現は、広域幹線道路のネットワーク化により、内陸型工業地域として更なる企業活動の活性が見込まれ、生産性の向上や新需要の創設により地域振興が図れるなど、絶大なストック効果によって、確かな将来の地域ビジョンの展開が可能になってくるなど大きな効果が期待されます。



▲イメージ位置図

- ①広域ネットワークの強化
東西方向、南北方向ともにネットワークの充実化
- ②企業立地の促進
雇用拡大による人口増加と地域の活性化
- ③災害時等における代替路の確保
地震の発生や災害時における代替路としての役割
- ④観光振興への貢献
回遊性の向上による観光客の増加
- ⑤救急医療への貢献
搬送時間の短縮と救急医療圏の拡大

問合せ
建設事業課 事業調整係
TEL 69-2209 FAX 63-4601

鉄道 とつながる コミュニティバス

通学や通勤などの交通手段として利用される方に、コミュニティバスと鉄道との円滑なアクセスにより利便性の向上を図ります。

4月1日から 一部ダイヤや路線を改正

鉄道との円滑なアクセス

- 寺庄駅ー貴生川駅線ルートを新設
JR草津線の貴生川始発便に対応します。
- 田村神社発 貴生川駅行を追加
7時45分貴生川発 草津線に乗りできます。
- 貴生川駅発 田村神社行を1便増便
昼間の待ち時間を軽減
- JR南草津駅まで新名神高速道路を活用した直行バス10時台を追加
鉄道の利用が困難な地域等から高速道路を活用して、草津方面へのアクセスを強化

ルート統合により貴生川駅経由 甲賀病院行を増便

●駅から病院へのアクセスを強化
※その他改正による各路線の詳細なダイヤについては、次のいずれかでご確認ください。

- 時刻表(エリア版)
4月に区・自治会を通じて配布。
- 時刻表(ポケット版)
駅・バス会社・公共施設で配布。
- 市ホームページ
4月1日に掲載予定



問合せ 公共交通推進課 公共交通推進係 TEL 69-2215 FAX 63-4601

新名神高速道路 開通10周年

平成30年2月で新名神高速道路（亀山JCTー草津田上IC間）は開通10周年を迎えました。関西圏と中部圏を繋ぐ交通網の大動脈として、本市の経済活動や観光振興などに無くてはならない高速道路です。

通行量は、開通前に予想された一日平均1万4千台を大きく上回り、約5万台/日の車両が通行しています。近畿地域の東の玄関口に位置する本市の土山SA（サービスエリア）や甲南PA（パーキングエリア）は、甲賀の情報発信拠点のひとつとして、旬の観光情報や特産物、甲南PAの忍者からくりアートなど観光客を楽しませる仕掛けやイベントも実施されています。

また、高速バスの停車駅でもある土山SAでは、東は名古屋・東京方面、西は京都・大阪・神戸方面まで高速バスと高速道路を活用して行くことができます。昨年12月には、高槻・川西間が開通、年度内に神戸まで開通予定となっております。また、亀山西・新四日市間が平成30年度に開通する予定です。残る区間が早期に開通することで、本市の地理的優位性が、更に高まっています。



▲甲南PAのからくりトラックアート



SHINOBI-TRAIN



忍者が潜む
つりかわ

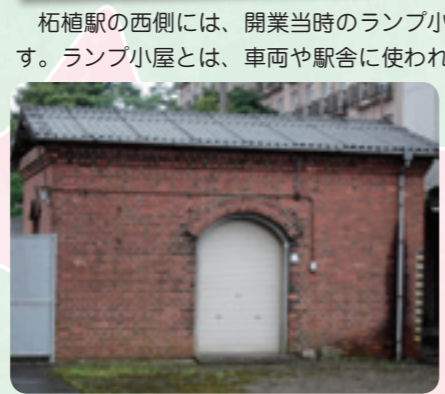


JR草津線と信楽高原鉄道には、忍者ラッピング列車が運行しています。JRは黒の車両に、信楽高原鉄道は緑と紫の車両に、忍者のシルエットに流線模様が施された躍動感溢れるデザインになっています。列車内にも忍者テイストのデザインがあしられ、乗客が楽しめる車両になっています。



- 【鉄道について】**
 甲賀市公共交通推進課
 TEL 69-2215
 FAX 63-4601
 伊賀市交通政策課
 TEL 0595-22-9663
 FAX 0595-22-9852
 亀山市商工業振興室
 TEL 0595-84-5049
 FAX 0595-82-9669
- 【いこかについて】**
 甲賀市広報課
 TEL 69-2101
 伊賀市広聴情報課
 TEL 0595-22-9636
 亀山市広報秘書室
 TEL 0595-84-5021

ランプ小屋



柘植駅の西側には、開業当時のランプ小屋が残っています。ランプ小屋とは、車両や駅舎に使われた照明用ランプや燃料などを収納していた倉庫のことです。危険物を保管することから、頑丈なれんが造りになっています。

柘植駅ホーム



柘植駅は、明治23年2月19日、三重県下初の鉄道駅として開業しました。1番線のプラットホームは、「フランス積み」といわれ、一段にれんがの長い面と短い面を交互に積み重ねるという全国的にも珍しい造りです。

忍者列車



伊賀鉄道には、「銀河鉄道999」などの作者で知られる松本零士さんがデザインした「忍者列車」が走っています。

© 松本零士



社紋部分

国分橋梁

JR草津線は、京都～名古屋を結ぶ幹線の一部として、明治23年に関西鉄道(株)が敷設しました。橋梁のアーチ上部に社紋が残る貴生川～三雲間の国分橋梁は全国的にも珍しい橋梁です。

坊谷隧道(トンネル)

長さ163m、西側の入り口は、要石付きの馬蹄形断面アーチの両脇に壁柱を立ち上げ、上部の笠石と帯石の間は、れんがを長い面の段と短い面の段を交互に積み重ねる「イギリス積み」という重厚な造りとなっています。



板屋川橋梁

長さ35.4m、2連の桁橋で、加太側に約13m、柘植側に約22mの鉤桁を深い谷に掛けています。橋脚は石材を膨らみのある「こぶ出し」に仕上げ、下部を五角形断面として、増水時の抵抗を減らす工夫がされています。

甲賀市、三重県伊賀市・亀山市は、「いこか連携プロジェクト」により3市に共通する課題の解決に向け、各分野で広域的に連携しています。その1つとして「広報記事」となりまちいこか」は、平成23年2月1日から連載を始め、各市のさまざまな魅力を発信しています。今回は、拡大版として3市を結ぶ鉄道の歴史遺産を中心に3市の魅力を紹介します。

情報交流広場 となりまち



拡大版

鉄道でつながるいこか



リニア中央新幹線

亀山市では、「リニア中央新幹線・JR複線電化推進亀山市民会議」を中心に停車駅誘致に向けた積極的な運動を展開しています。



「第7回ものづくり日本大賞」 内閣総理大臣賞を受賞 大塚オーミ陶業株式会社

ものづくりの第一線で活躍する人を表彰する「第7回ものづくり日本大賞」の最高賞、内閣総理大臣賞を信楽町にある大塚オーミ陶業の技術者代表7人が受賞されました。

評価を得た「立体的製陶技術」

ものづくり日本大賞は、日本の産業・文化をさらに発展させていくため、ものづくりの第一線で活躍する各世代のうち、特に優秀と認められる方々を顕彰する制度のことです。今回は、4分野の中の、「伝統技術の応用部門」で受賞され、同社の「伝統技術をベースとした立体的製陶技術による文化財の複製」が評価されました。同社は、この「立体的製陶技術」を応用して、キトラ古墳壁画などの文化財や芸術作品の複製を陶板により行っています。

- 「立体的製陶技術」の特長
- ① 重ね焼きをして割れない
 - ② 高い寸法精度を保ち、ゆがみが生じない高精度な形成技術を備える
 - ③ 色彩や質感などについても焼成工程で発色する釉薬で狙い通りに仕上げる



▲受賞された7人の皆さん(左から溝内傳二さん、松井順さん、松原秀治さん、冨増佳晴さん、林田慎市さん、横山一夫さん、北村武裕さん)

キトラ古墳壁画を複製

特別史跡キトラ古墳は、奈良県明日香村で発見された古墳で、発掘された石室の天井、側壁には天文図や四神などの壁画が描かれています。文化庁からの依頼を受けた同社は、専門家の監修のもとキトラ古墳壁画を複製し、発見当時のはがれかけた漆喰のひび割れや色、その大きさまで全ての姿を陶板で忠実に再現しました。

陶板での複製は、実際に触れることができるほか、半永久的な耐久性も有していることから、屋外での展示活用をはじめ、新たな記録保存方法として、文化財を後世に伝えていくことが期待されます。

熟練の技術を継承する

仕事のベースは「人」という考えから、同社では、昔から受け継がれてきた技術を若手に継承していくことにも力を入れています。文化財の複製には、3D技術など最新の技術も活用して行われていますが、精巧な複製に必要不可欠なものは職人の技術力です。信楽で育まれてきた伝統的で高い技術力が今回の大賞受賞へとつながっています。



▲大塚オーミ陶業(株)の大杉栄嗣社長(左)から複製品の火焰土器の説明を受ける岩永市長(右)



▲再現されたキトラ古墳石室内壁



▲技術者の精密な作業

写真提供：大塚オーミ陶業株式会社

県内初

甲賀市と甲賀市国際交流協会が協定を締結

甲賀市国際交流協会との「甲賀市災害時多言語情報センター設置・運営に関する協定」締結式が2月18日、忍の里プラザ(甲南情報交流センター)で行われました。

- 協力の範囲
- ① 外国人に必要な災害情報等の多言語翻訳および提供・発言
 - ② 外国人の状況やニーズを把握するための電話および窓口対応
 - ③ 外国人の避難状況および避難所の実態把握のための巡回
 - ④ 外国人が避難している避難所運営への支援
 - ⑤ その他災害時における外国人に対し、必要と思われる支援

この協定は、災害時に日本語の理解が困難な外国人に対し、多言語での情報提供や外国人支援のための包括的な活動拠点である甲賀市災害時多言語情報センターの運営を、国際交流協会が有する人材やネットワークを有効に活用して実施するためのものです。県内初の取り組みです。

今後は、両者のさらなる連携により訓練やマニュアルの整備を重ね、円滑な外国人支援ができるよう備えます。



▲締結式での甲賀市国際交流協会 中島教芳会長(右)と岩永市長(左)

問合せ 危機管理課 防災危機管理係
TEL 69-2103 FAX 63-14619

市民協働の拠点として整備 (仮称)まちづくりコア・ステーション

まちづくりに関わる市民の裾野を広げ、市民活動を支援してさまざまな協働の取り組みが展開されるためには、市民が集い交流し、学び合う拠点施設が必要です。このことから、(仮称)まちづくりコア・ステーションの整備を進めています。この施設は、区や自治振興会など地縁型の団体やNPOなど目的型の市民活動団体をはじめ、幅広く市民の皆さんが集い、つながる場となるよう、平成31年4月の開館を予定しています。施設の運営については、(仮称)まちづくりコア・ステーション運営検討懇話会で、ご意見をいただきながら検討を進めていきます。

施設概要

鉄骨造地上2階建
延床面積1,703.16㎡
敷地面積6,546.40㎡
施設内には、交流スペース、多目的室などを設けるほか、屋外にはイベントにも利用できる芝生広場を整備します。
※完成予想図にある施設表示は現在の仮称により表示したもので、正式のものではありません。

問合せ 地域コミュニケーション推進課
地域コミュニケーション推進係
TEL 69-21113 FAX 63-14554



▲完成予想図



整備予定地

平成30年第1回甲賀市議会臨時会

甲賀市議会臨時会が2月6日に開催されました。市が提案し、審議、承認、可決された主な議案は次のとおりです。

● **人権擁護委員の推薦**(敬称略)
増山 好子

- **条例の制定**
甲賀市保育園設置等に関する条例の一部を改正する条例(鮎河保育園の閉園)
- 甲賀市立学校条例の一部を改正する条例(鮎河小学校の閉校)
- 甲賀市立学校施設開放条例の一部を改正する条例

受入家庭募集

都市部の中学生と交流しませんか 忍者の里こうかで田舎体験

市では、近年の田舎暮らしや農村体験への需要の高まりを受けて、都市農村交流事業(忍者の里こうか)で田舎体験を推進しています。

● 民泊の受入家庭を募集

昨年は、東京、神奈川などから8校の中高生約900人が市内を訪れ、民泊を体験しています。そして、この5月から11月にかけても、12校の中学・高校を受け入れる予定となっており、現在この事業にご協力いただける家庭を募集しています。
*各ご家庭に3〜4人の生徒を受け入れていただきます。
*共同調理や農村体験などを通して生徒とたくさん交流を深めてください。

*特別なことをするのはなく、田舎での暮らしを体験し、交流することがこの事業の目的です。
興味をお持ちの方は、左記まで、どうぞお気軽にお問い合わせください。



▲受入家庭で巻き寿司作りに挑戦する生徒

問合せ
申込み

都市農村交流推進協議会
(農業振興課内)
TEL 69-21192
FAX 63-45592

臨時休日窓口を開設 転入・転出・転居などの手続きができます

転勤や就職、入学などで新たな生活をスタートされる方が多くなる時期に合わせ、住所異動の手続きができる休日窓口を臨時に開設します。

■ **開設日** 3月25日(日)、4月1日(日)

■ **開設時間** 8時30分〜17時15分

■ **場所** 市民課(1階)

■ 取り扱い業務

- ▽ 市民課
- ▽ 住民異動(転入・転出・転居)の受付
- ▽ 印鑑登録・印鑑証明
- ▽ 証明書発行
(住民票・戸籍・課税証明書・所得証明書)
- ▽ 転入学通知書の発行

■ 保険年金課

- ▽ 国民健康保険の手続き
 - ▽ 後期高齢者医療の手続き
 - ▽ 福祉医療の手続き
- ※平日(開庁日)と異なり、取り扱いきれない手続きや交付できない証明書がありますのでご了承ください。

問合せ 市民課
TEL 69-21138 FAX 65-6338

問合せ 保険年金課
TEL 69-21142 FAX 63-4618

皆さんのご意見を募集します (パブリック・コメント)

甲賀市男女共同参画を推進する条例(素案)

市では、男女共同参画社会の推進に関する施策を総合的かつ計画的に取り組むため、「甲賀市男女共同参画を推進する条例」の策定を進めています。市民の皆さんから広くご意見を募集します。

■ **意見募集期間** 3月1日(木)〜30日(金)

■ **意見を提出できる方** 甲賀市男女共同参画を推進する条例(素案)に関し、意見等を提出する意思を有する個人および法人

■ **意見の提出方法** 意見書に住所、氏名、電話番号(市外在住の方で市内勤務の方は勤務先、市内在学の方は学校名)、意見のあるページ番号などを明記のうえ、各閲覧場所に直接持参していただくか、郵便、FAX、Eメールで提出してください。

■ **公表の方法** 商工労政課 女性活躍推進室、旧支所である土山、甲賀大原、甲南第一、信楽地域市民センターでの閲覧ならびに市ホームページ、あいコムこうかポータルシステムへの掲載※閲覧は、開庁日の8時30分〜17時15分のみ可能

■ **意見の取り扱い** 提出いただいたご意見は住所・氏名などの個人情報を除き、回答とあわせて市ホームページで公表します。なお、ご意見等を提出された方への個別の回答はしません。

問合せ 商工労政課 女性活躍推進室
TEL 528-8502

水口町水口6053番地
TEL 69-21189 FAX 63-4087
Eメール koka10351000@city.koka.lg.jp

～少年補導(委)員～

● **青少年の健全育成のために**
教育委員会および警察署長から委嘱された少年補導(委)員79人が、青少年の非行防止や健全育成のために市内の各地域で活動をされています。

活動の内容としては、少年センター、甲賀警察署と協力して街頭での補導活動や祭り、イベントなどの巡回パトロールのほか、薬物乱用教室や誘拐防止教室を市内の学校、保育園などで実施し積極的な啓発活動を行っています。

● 誘拐防止教室で 新しい啓発用人形を披露

少年補導(委)員の皆さんによる誘拐防止教室が2月14日、水口北保育園で開催されました。この教室は子どもたちが事件に巻き込まれないように実施されている活動の一つです。

今回の教室では、水口地区補導(委)員有志の皆さんが1年かけて作成された新しい啓発用人形5個を使用し、誘拐に遭わないための5つの約束「イカのおすし」について園児たちに話されました。

このような活動を通じて、未来の宝物である甲賀の子どもたちがすくすくと育つように、今後もサポートを続けられます。

問合せ 少年センター
TEL 62-6010
FAX 63-3977



▲誘拐防止教室での啓発劇



▲学校で薬物乱用教室を開催

地域の「コミュニティづくり」を推進

平成29年度コミュニティ助成事業(一般コミュニティ助成)で採択を受けた2団体を紹介します。今後、地域活動の充実のため、左記の備品を活用されます。

※コミュニティ助成事業は、住民が行う区・自治会活動の支援と宝くじの普及広報を目的に、宝くじの収益金の一部を財源として区・自治会等に助成されるものです。

● 三軒家区自治会

助成金額 250万円

折りたたみ椅子30脚、折りたたみ椅子用台車1台、会議テーブル4脚、集会 TENT1張、エアコン3基、冷蔵庫1台、テレビ2台、テレビ台2台、プリンター1台、パソコン1台、プロジェクター1台、スクリーン1幕、LED照明器具18器

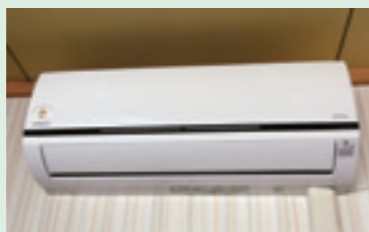
● 磯区自治会

助成金額 240万円

デジタル複写機1台、テレビ1台、AVフアーニチャー1台、すべり台1基、低鉄棒3欄1基、紅白幕2幕、紅白紐2本、会議テーブル14脚



▲すべり台



▲エアコン

問合せ 地域コミュニティ推進課
TEL 69-21113 FAX 63-4554

市の財務書類を公表します

「財務書類」は、企業会計と同じように複式簿記や発生主義の概念を取り入れて作成するものです。連結財務書類では各会計や関連団体も含めた全ての資産や負債の状況、行政サービスに要したコストなどを把握することができ、これまでの決算書では見えてこなかった市の財務情報を明らかにすることができます。

■財務書類作成の対象とする会計の範囲（市との連結範囲）

連結（外郭団体含む）

一部事務組合、広域連合
甲賀広域行政組合
公立甲賀病院組合
滋賀県市町村交通災害共済組合
滋賀県市町村職員研修センター
滋賀県市町村議会議員公務災害補償等組合
滋賀県後期高齢者医療広域連合

第三セクター等（市の出資割合 25%以上）
信楽高原鉄道（株）
（財）土山町緑のふるさと振興会
（有）グリーンサポートこうか
（財）あいの土山文化体育振興会
（社）あいの土山福祉会
（財）甲賀創健文化振興事業団
（株）道の駅あいの土山
（株）あいコムこうか

〈全体（市全体）〉

国民健康保険
後期高齢者医療
介護保険
水道事業
病院事業
診療所事業
介護老人保健施設事業
下水道事業

〈一般会計等〉

一般会計
土地取得事業
野洲川基幹水利施設管理事業

1 貸借対照表（バランスシート）

◇貸借対照表は、平成28年度末時点（平成29年3月31日時点）に市が保有する全ての資産やその資産の調達に必要とした財源の状況、負債などの状況を示すものです。

◇左側（借方）に土地・建物・預金などの資産を示し、右側（貸方）にその資産を形成したために、今後、支払いが必要となる将来世代の「負債」と、これまでの世代が既に負担してきた「純資産」を示しています。

資産	3,030 億円	負債	1,376 億円
固定資産	2,860 億円	資産のうち、将来の世代が負担する債務	
・有形固定資産		・地方債	751 億円
道路、公園、学校、保育園など	2,709 億円	・その他	625 億円
・無形固定資産	28 億円		
・投資その他の資産	123 億円	純資産	1,654 億円
流動資産	170 億円	資産のうち、現在までの世代が負担した金額	
・現金・預金	114 億円		1,654 億円
・財政調整基金、未収金など	56 億円		

◆市民一人当たりで計算すると…

資産	負債
約331万円	約150万円
うち、固定資産312万円	うち、借金（公債）残高89万円
流動資産 19万円	純資産
	約181万円

※市民一人当たりの貸借対照表は、上記の表の値を平成29年3月31日時点の甲賀市の人口9万1,587人で割ったものです。

企業会計の手法を取り入れた新地方公会計制度に基づき、平成28年度決算について一般会計と全ての特別会計と企業会計、関連団体の会計を一つにまとめた財務書類（連結財務書類3表）を公表します。

2 行政コスト計算書及び純資産変動計算書

◇行政コスト計算書は、1年間の行政サービス（資産形成に結びつくものを除く）に要したコストとその対価としての使用料や手数料などの収入を表し、受益者負担でどのくらいコストが賄われたかを示すものです。

◇純資産変動計算書は、貸借対照表に計上されている純資産が1年間でどのように変動したかを表示したものです。

行政コスト計算書	
①経常費用（行政コスト総額）	753 億円
人件費（人にかかるコスト）	141 億円
物件費等（物品購入費、光熱水費、減価償却など）	247 億円
その他の業務費用（地方債の利子など）	16 億円
移転費用（児童手当、社会保障費や各種団体への補助金など）	349 億円
②経常収益	166 億円
③臨時損失	1 億円
④臨時利益	1 億円
A 純行政コスト（①-②+③-④）	587 億円
純資産変動計算書	
B 財源	567 億円
税収等	401 億円
国県等補助金	166 億円
C 本年度差額（B-A）	▲ 20 億円
D 無償所管換等（会計基準の変更に伴う固定資産の評価減等）	▲ 315 億円
X 本年度純資産変動額（C+D）	▲ 335 億円
Y 前年度末純資産残高	1,989 億円
本年度末純資産残高（X+Y）	1,654 億円

3 資金収支計算書

◇資金収支計算書は、貸借対照表に計上している現金預金がどういった要因で増減したかを表したものです。

(イ) 業務活動収支	88 億円
支出：移転費用、人件費、地方債支払利息など	631 億円
収入：市税、使用料など	719 億円
(ロ) 投資活動支出	▲ 98 億円
支出：道路や公共施設の整備費など	117 億円
収入：国県補助金、基金取崩収入など	19 億円
利払後基礎的財政収支（イ+ロ）	▲ 10 億円
(ハ) 財務活動収支	19 億円
支出：地方債元金償還など	67 億円
収入：地方債の借入など	86 億円
①本年度末資金収支（イ+ロ+ハ）	9 億円
②前年度末資金残高	97 億円
③期末資金残高（①+②）	106 億円
(注) うち、地方債支払利息支出	12 億円
A 前年度末歳計外現金 ^{※1} 残高	4 億円
B 本年度歳計外現金増減額	4 億円
C 本年度末歳計外現金残高（A+B）	8 億円
本年度末現金預金残高（③+C）	114 億円

※1 歳計外現金
契約保証金や職員給与等に係る源泉徴収所得税など

ここがポイント! 財務書類からわかる甲賀市の財政状況

◆貸借対照表から…

純資産比率（純資産÷資産）は約 55%

純資産比率は、資産のうち返済義務のない純資産の割合を示すもので、企業でいう「自己資本比率」にあたります。この比率が高いほど財政状況が健全であるといえます。

純資産比率の目安となる値は60～70%とされていますが、本市は55%となっています。これは、平成28年度から下水道事業会計の法適用化に伴い、純資産が減少したことによるものです。

◆行政コスト計算書及び純資産変動計算書から…

行政コスト対税収等比率（純経常行政コスト÷財源）は約 104%

純経常行政コスト（①経常費用-②経常収益）に対する財源の比率を見ることによって、どれだけが当該年度の負担で賄えたか（資産形成の余裕度）がわかります。

平均的な値は90%～110%程度とされていますが、資産形成の観点からは100%を下回ることが望ましいため、今後も行政コストの見直しや財源確保が求められます。

考えよう 動物との暮らし

猫や犬など、ペットは人間にとってかけがえのない存在である一方、その飼育には責任やマナーが求められます。知らないうちに周りに迷惑をかけていることがあるかもしれません。一度、動物との暮らしについて考えてみましょう。



こういつた問題の解決は、地域で取り組むための努力が必要です。地域で野良猫対策をされる場合は、市もしくは同センターにご相談ください。

かわいいため、不妊・去勢手術を受けさせましょう。

野良猫を増やさないために

かわいいため、かわいそうだからといって安易にエサを与えていませんか。糞や鳴き声、畑への侵入の被害が発生し、近隣トラブルになっていきます。

飼う・保護するつもりのない野良猫への無責任なエサやりはやめましょう。その場所から猫を排除さえすればいいと考える人もいますが、野良猫の増える原因を解決しなければ、時間とともに同じ問題が起きてしまいます。

野良猫を増やさないために

猫の飼い方

屋内で飼いましよう

屋外は、事故や病気など、猫にとって危険がたくさんあります。また、糞尿をするなど、他人に迷惑をかけることもあります。

不妊・去勢手術を

飼えない子猫を増やさ

失われる命を減らす

「子どもが産まれた」「面倒を見られないから」と安易に滋賀県動物保護管理センターに動物が届けられ、尊い命が失われています。

動物は家族の一員です。動物の幸せのため、最後まで面倒をみることを前提に飼育をしましょう。

また、新しい飼い主となってくださる方がいらっしゃいます。同センターまでご連絡ください。

不妊・去勢手術を受けさせましょう。

※注射会場と開始時間および実施担当獣医師等の詳細については、市ホームページまたは飼い主様宛に3月下旬に発送予定の「予防注射のお知らせ」ハガキをご覧ください。

集合注射日程
水口地域 4月9日(月)・12日(木)・13日(金)・16日(月)・5月8日(火)
土山地域 4月19日(木)・24日(火)・5月7日(月)
甲賀地域 4月11日(水)・18日(水)・5月11日(金)
甲南地域 4月17日(火)・23日(月)・5月9日(水)
信楽地域 4月10日(火)・20日(金)・26日(木)・5月10日(木)

必ず接種を 狂犬病予防 集合注射のお知らせ

生後91日以上の犬には「生涯1回の登録と年1回の狂犬病予防注射の接種」が義務付けられています。

犬の飼い主の方は、集合注射またはかかりつけ医で接種をさせていただきます。

持ち物 登録済みの場合

- 犬の登録カード(愛犬カード)
- 「予防注射のお知らせ」ハガキ
- 予防注射手数料(3,400円)

※注射のスムーズな実施のため、お知らせハガキに添付の問診票にあらかじめ記入をお願いします。

新規登録の場合

- 犬の登録手数料(3,000円)
- 予防注射手数料(3,400円)

市では、(公社)滋賀県獣医師会に狂犬病予防注射済票の交付および犬の鑑札の交付を委託しています。

飼い主の転居等の登録内容変更、飼い犬の死亡などがありましたら、生活環境課までご連絡ください。

問合せ
生活環境課 環境政策係
TEL 69-12144
FAX 63-4582
滋賀県動物保護管理センター
TEL 0748-175-1911

生ごみ堆肥化に参加しましょう



市では、独自の取り組みとして、生ごみの分別回収を行う「生ごみ堆肥化循環システム」を実施しています。生ごみを堆肥化することで、焼却施設での焼却量が減り、施設が長く使えるだけでなく、二酸化炭素の発生量も減らすことができます。ぜひこの機会にご検討ください。

生ごみ堆肥化循環システム

焼却するしかなかった生ごみが種堆肥に生まれ変わり、参加者の皆さんの手元に戻ること、資源として無駄なく循環します。

参加申し込み方法

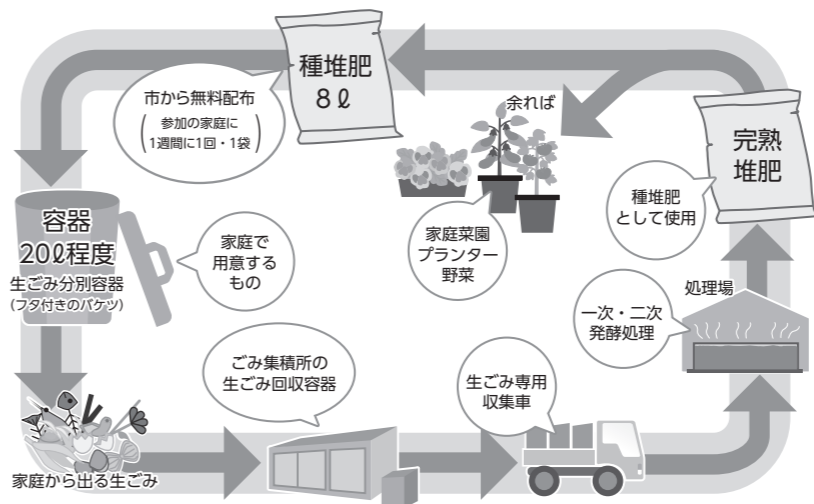
既に取り組んでいる集積所の場合

ごみ集積所の管理者(区長や組長など)に参加を申し出た後、参加者が直接下記まで申し込んでください。

※管理者が取りまとめていただいても結構です。

新たに参加いただくごみ集積所の場合

ごみ集積所の管理者に申し込んでいただき、管理者が取りまとめの上、下記まで申し込んでください。手続き完了後、2週間程度で集積所に回収ボックスと種堆肥を配布します(生ごみの回収日は燃えるごみの回収日と同じです)。



家庭用燃えるごみ指定袋、プラスチック専用袋および事業用指定ごみ袋は、平成30年度製造分から甲賀市・湖南市で統一し、両市の市民がどちらの市の取扱店でも購入、使用できるようになります。なお、販売価格や容量に変更はありませんが、プラスチック専用袋の色が透明から薄黄色に変わります。

また、現行の甲賀市の指定ごみ袋も引き続き使用することができます。両市統一の袋の販売開始時期は取扱店によって異なりますのであらかじめご了承ください。

問合せ 申込み
TEL 69-12145 FAX 63-4582
生活環境課 廃棄物対策係



平成30年度ごみカレンダーを配布しています

平成30年度ごみカレンダーは、区・自治会を通じて、2月中旬以降に配布しています。また、生活環境課・各地域市民センター窓口でもお渡ししているほか、市ホームページにも掲載しています。収集日程が変わる地域もありますので、日程の確認をお願いします。



甲賀市・湖南市の指定ごみ袋が統一化されます



今回は、昨年11月に千葉市の幕張メッセで行われた「JKJO全日本ジュニア空手道選手権大会」で中学生男子45キ口未満の部で優勝し、全国1位に輝いた市来さんにお話を伺いました。本大会は、ジュニアのフルコンタクト空手大会では日本最大規模の大会です。

桜塾 信楽中学校 3年 市来 葵士さん



心を鍛え続け 体を勝ちます

16歳になれば45キ口未満のカテゴリーには出場できないので、体重を増やして別のカテゴリーに挑戦します。今回の優勝のように結果を残せば、みんなから「おめでとう」と言ってくれるのが嬉しかったので、これからも心と体を鍛え、勝ち続けたいです。

全国大会は、緊張もあっていつもどおりの動きができませんでした。決勝も先に相手に技ありをとられ、一瞬頭の中が真っ白になりましたが、絶対に勝つという気持ちから得意の上段前蹴りが決まり、判定勝ちで勝利をもぎ取りました。日本一という今までに経験したことのない喜びと、ここまで導いてくださったたくさんの方の支えに感謝の気持ちでいっぱいでした。



▲岩永市長(右)と山下教育長(左)に優勝を報告をする市来さん

フルコンタクトの空手とは？ 東京オリンピックで採用されている寸止め空手とは違って、直接突きや蹴りを相手に入れ、有効打や手数により勝敗が決まる空手です。顔への蹴りも有効であり、実際の試合ではお互いに突きや蹴りをくりだすため、相当痛いときもあります。



▲得意の前蹴りを披露する市来さん

かふか21子ども未来会議による「甲賀市子ども議会」が1月27日、市役所内の議場で開かれました。子ども議会は、昨年5月に市長から任命を受けた小学5年生から中学2年生までの子ども議員が、市内の視察や研修を通して学んだことを集約し、子どもの視点から市政に対して提案・提言を行うものです。



▲力強く発言する子ども議員

よりよいまちづくりに向け提案 甲賀市子ども議会



▲市内視察で話を聞く子ども議員



和楽器の美しい音色に触れる

～伝統和楽器鑑賞～

世界的に活躍する箏奏者の吉澤延隆さんと尺八奏者の中村仁樹さんの演奏を鑑賞する授業が1月31日、油日小学校で行われ、5・6年生54人が美しい音色に触れました。

児童らを前に、2人は箏や尺八の説明や曲などを披露し、「春の海」の演奏ではメロディーに合わせて児童全員と歌い、曲を奏でました。

演奏を聴いた児童は、「独特の音色となめらかですてきな演奏だった」と、伝統和楽器の音色に触れる貴重な経験となりました。



児童の前で箏や尺八の演奏を行う吉澤さん(左)と中村さん(右)

仕事の楽しさを学ぶ

～生き方学習「美容師体験」～

生き方学習が2月8日、甲南第三小学校で開かれ、6年生6人が「美容師体験」をしました。

同校の総合的な学習の時間の中で実施されている生き方学習は、さまざまな職業の方から仕事の楽しさや、やりがいを学ぶために行われています。

この日は美容師を講師に迎え、児童たちは、マネキンを使って髪の毛を巻いたり、切ったりして美容師の仕事を体験しました。授業の後、「技術を身につけることで、どんな仕事でもがんばったらがんばった分だけ幸せがあることを知った」と笑顔で話していました。



髪の毛の巻き方を教わる児童

シンガポールについて学ぼう

～小学生のための国際理解講座 世界まなびじゅく～

世界まなびじゅくが2月10日、自主活動センターきずなで開かれ、11人の小学生が参加しました。

世界まなびじゅくは小学生に国際感覚を身に付けてもらおうと市国際交流協会が開催しているものです。

今年度3回目のこの日は、シンガポールをテーマに、市内在住のシンガポール人の方から話を聞いたり、絵本でシンガポールの成り立ちについて学んだりして、理解を深めました。最後にココナッツミルクなどでできたカヤというジャムも試食し、シンガポールを堪能しました。



おいしそうに試食する子どもたち

新記録をめざして挑戦

～縄跳び大会～

朝宮小学校の全校児童による縄跳び大会が2月15日、同校体育館で行われました。毎年この時期に行われる縄跳び大会のために、児童たちは冬休み前から、体育や休み時間を使って練習に励んできました。

児童たちは、前回し、後ろ回しなどさまざまな種目に挑戦し、新記録を出そうと一生懸命に跳んでいました。個人戦の後は、グループに分かれて長縄跳びも行われ、上級生が下級生に声をかけながら、みんなで協力して回数を伸ばしました。



グループに分かれて長縄跳びに挑戦する児童たち

子育て親育ち講座 60回

「早寝早起き朝ごはん」



文部科学省の調査によると、子どものいる男性の50%以上は平日に子どもとコミュニケーションをとる時間が30分以下という状況です。

お子さんの基本的な生活習慣づくりには、家庭でのコミュニケーションが大切です。まずは「早寝早起き朝ごはん」について、親子でできることから始めてみませんか？

朝食を食べることは、子どもにとっても、大人にとっても、大切なことです。また毎朝食事を摂る子どもほど学力調査の得点が高い傾向にあります。朝食でブドウ糖をはじめとするさまざまな栄養素を補給し、よく噛んで食べることで脳や消化器官を目覚めさせ、午前中からしっかり活動できる状態をつくることができます。

また、「早寝早起き朝ごはん」とあわせて、家族みんなで何か取り組んでみませんか？「おはよう」「いってきます」「おやすみなさい」など、きちんと挨拶することや、家事の分担を決めてお手伝いすること、テレビやゲームの時間を決めるなど、親子で話し合って家庭でのルールづくりをしてもいいですね。

家族みんなで食事をする日を決めたり、親子で一緒に読書を楽しんだりして、親子のコミュニケーションを深めましょう。

参考：文部科学省 できることから はじめよう 「早寝早起き朝ごはん」全国協議会より

問合せ 保育幼稚園課 指導振興係
TEL 69-2181 FAX 69-2298

甲賀消防 ニュース



3月1日(木)～7日(水)まで
平成30年春の火災予防運動を実施します
～この運動を機会に家庭内DIGを实践してみましょう～

“家庭内DIG”とは、大規模地震が起きた時、自宅で命を落とさない・ケガをしないようにするためにどのような準備をしておけば良いか、などをテーマとして、家族と話し合いながら自宅の平面図に危険箇所などを書き込み、家族みんなで地震時の対応策や地震発生後の生活について考えてもらうことを目的とした図上訓練です。



▲家庭内DIGリーフレット

消防本部・消防署では、家庭内DIGを多くの市民の皆さんに実施してもらうことが、地域の防災力向上につながると考えています。

家庭内DIGの詳細は、最寄りの消防署や消防本部にお問い合わせください。

甲賀消防管内における各種災害の発生件数

	火災	救急	救助	その他
甲賀市	3件	370件	8件	17件
前年比	+3件	-9件	+1件	-2件

(平成30年1月末現在)

問合せ 甲賀広域行政組合 消防本部 通信指令課
TEL 62-0119 FAX 62-3666
Eメール fd-tsushin@koka-koiki.jp
組合ホームページ：http://www.koka-koiki.jp

みんなの交通安全 (甲賀警察署)



子どもと高齢者の交通事故防止

春になると、新しく幼稚園や保育園、小学校に通う子どもたちを見かけたり、高齢者の方の外出の機会も増えたりします。

ドライバーの皆さんは、子どもや高齢者を見かけたら道路に出てくるかもしれないと考え、危険を予測して安全運転に努めましょう。

また、親や周囲の大人が子どもに正しい交通ルールを教え、悲惨な事故を防ぎましょう。高齢者の方は無理をせず、確実な安全確認をすることで交通事故に遭わないように注意しましょう。



市内における交通(人身)事故発生状況

	本年	前年	増減数	1月中
発生件数	20件	23件	+3件	20件
死者数	0人	0人	0人	0人
負傷者数	23人	24人	-1人	23人

(平成30年1月末現在)

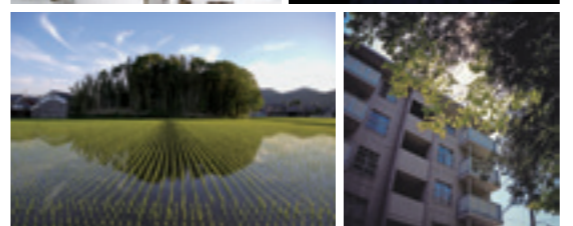
問合せ 生活環境課 防犯交通対策係
TEL 69-2143 FAX 63-4582

まちかど 特派員のページ



こうかまちかど特派員

うえだ たかし
植田 孝志



▲上から水口神社の祭、水口・宇川もやがかかる山々、ミホミュージアムのトンネル、水口・大池寺の雪、水口・南林口の夕景、水口・宇田の水田、水口・柏木神社の森、甲賀・大原市場商店街、水口囃子、陶芸の森の俯瞰、水口・名坂風致公園

参考1：ローカルフォトアカデミーに参加してきました。
http://kokaindex.sub.jp/archives/643
facebookグループ 甲賀まち歩きカメラ写真部
https://www.facebook.com/groups/kokamachicamera/
地元で撮る、楽しむ、発信する 甲賀でまち歩き写真(記事の補足)
http://kokaindex.sub.jp/archives/2061

写真が地方を元気にする「ローカルフォト」というムーブメント。身近な街の風景が新たな観光資源になるかもしれません。ローカルフォトの魅力とともに市内のまち歩き写真を紹介します。

地元甲賀で写真を撮る、楽しむ、発信する

ここ数年インスタやスマホが人気で写真が盛り上がりつつありますね。私も写真を始めました。写真好きの友達とぶらぶら撮り歩いていただけなのですが、みんなで行く撮影会は楽しく、そこで撮れる写真は何気ない日常の場面でありながら魅力にあふれてました。

10数年経って、これを地元甲賀市でもできないか？と考えていたところ出会ったのが「ローカルフォト」です。(参考1)

ローカルフォトという地方発の試み

「ローカルフォト」とは、地方に暮らす人が身近な風景を写真に撮ることで観光写真にはない地方の魅力を発信できる、さらに写真をSNSで発信し、見た人に行ってみよう！と思わせることで、地域おこしにつなげようという写真と観光をミックスした試みです。(参考1)

イイネで気づく街の魅力があるのかも

市内にはたくさんの観光資源がありますが、そうでなくても街や人の朝の風景、消えゆく景色などそこに住んでいる人ならではの写真が撮れるはずですよ。

撮った写真はよく観察して愛着を深めてください。対象をじっくり見ることが、新しい発見や見過ごしていた魅力・価値に気づく機会になります。そして、ぜひブログやSNSに投稿してください。訓練は必要かもしれませんが、そうやって撮った写真はプロが撮った観光写真とは違った魅力があるはずですよ。



▲まち歩きの参考になる市内観光マップ

まなび・たいけんフェスタ in かふか 催し

■日時：3月11日(日)9時30分～15時
■場所：かふか生涯学習館およびその周辺
■内容：体験コーナー（クラフト、屋間の天体観望会など）、展示コーナー（写真、手芸作品）、ステージ発表（日本舞踊、オカリナ演奏）、駅前マルシェなど

問合せ まなび・たいけんフェスタ実行委員会（かふか生涯学習館内）
TEL 88-4100 FAX 88-5055

よぞらたびと 夜交旅人(天体観望会) 催し

「太陽の素顔」
■日時：3月11日(日)11時～12時と13時30分～14時30分

■場所：かふか生涯学習館
■内容：太陽、水星、金星、一等星などの観望

■定員：各回先着20人(申込不要)
※天候不良の場合は別プログラムで実施します。

※十分な防寒対策をお願いします。

問合せ かふか生涯学習館
TEL 88-4100 FAX 88-5055

第10回甲賀市文化協会 連合会芸能祭 催し

■日時：3月11日(日)12時開演(11時30分開場)

■場所：あいこうか市民ホール
■内容：大正琴、舞踊、邦楽、合唱、和太鼓などの舞台芸能
【ゲスト演奏】滋賀県警察音楽隊

■入場料：無料
問合せ 甲賀市文化協会連合会事務局（あいこうか市民ホール内 月曜休館）
TEL 62-2626 FAX 62-2625

第68回 信楽中央病院 健康塾 催し

■日時：3月14日(水)14時～16時
■場所：信楽保健センター1階
■内容：「認知症」今からでも遅くない！脳は使えば若返る

■定員：約20人
■参加費：無料
■申込方法：電話・FAX・直接申込
■申込締切：3月7日(水)

問合せ 信楽中央病院
TEL 82-0249 FAX 82-3060

親子ものづくり教室 第4回 「発泡入浴剤」づくり 催し

■日時：3月18日(日)10時～12時
■場所：くすり学習館
■定員：親子20組(40人)
■参加費：無料

■申込方法：直接来館いただくか、電話・FAXで下記まで
※FAXの場合、住所、氏名(保護者・児童)、連絡先電話番号を明記

■申込締切：3月11日(日)

問合せ くすり学習館
TEL 88-8110 FAX 88-3154

平成30年度 みなくち子どもの森 「こいもクラブ」参加者 募集

■日時：4月22日(日)、5月20日(日)、6月17日(日)、8月5日(日)、9月30日(日)、11月11日(日)、12月9日(日)の9～12時(全7回)

■場所：みなくち子どもの森 体験農場

■内容：米作りと餅つき、さといも等の栽培と収穫、四季の里山を通じた自然体験

■対象：小学生～大人(小学生未満の同伴はご遠慮ください。)

■定員：20人(原則として毎回参加できる方。定員超の場合は家族ごとに抽選)

■参加費：通信費として家族で年580円、その他に材料費等を必要に応じて集金

■申込方法：ハガキに「こいもクラブ参加希望」と明記し、参加者全員の氏名、年齢、住所、電話番号を記入の上、下記まで

■申込締切：3月31日(土)必着
〒528-0051 水口町北内貴10
みなくち子どもの森自然館
TEL 63-6712 FAX 63-0466

「びわ湖環境 ビジネスメッセ2018」 出展のご案内 募集

■会期：10月17日(水)～19日(金)
■場所：長浜バイオ大学ドーム
■出展料金等：びわ湖環境ビジネスメッセホームページをご確認ください。

■申込締切：6月15日(金)

■申込方法：ご希望の方はhttp://www.biwako-messe.com/または「びわ湖メッセ」で検索し、必要事項をご入力の上、お申し込みください。

問合せ びわ湖環境ビジネスメッセ 実行委員会事務局
TEL 077-528-3793 FAX 077-528-4876

PICKUP お知らせ
地域の団体・事業者の皆さんへ 「甲賀市まち美化活動」にご登録を

市では、良好な環境を将来の世代に引き継ぐために、市民、事業者および市が一体となってオール甲賀で環境の保全に取り組んでいます。

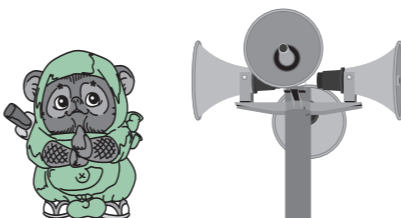
地域の団体や事業者で、市内の道路や公園等の公共的な場所の清掃活動を定期的に行っていただけの方は、ぜひ「甲賀市まち美化活動」の実施団体として登録をしてください。市から清掃活動の支援をさせていただきます。登録いただける方は、下記までご連絡ください。

問合せ 生活環境課 廃棄物対策係
TEL 69-2145 FAX 63-4582

3月14日 第2回 全国瞬時警報システム (Jアラート)の 全国一斉情報伝達訓練を実施 お知らせ

■実施日時：3月14日(水)11時
■対象：市内全域の地域情報化基盤整備事業の音声放送端末機と屋外拡声器
■放送内容：放送前後にチャイムが鳴り、「これはJアラートのテストです」などの放送が最大音量で流れます。

問合せ 危機管理課 防災危機管理係
TEL 69-2103 FAX 63-4619



PICKUP お知らせ
国民健康保険制度が変わります

～4月から滋賀県が国保の運営主体に加わり～

現行の市町国保は、「①医療費水準が高い②保険税負担が重い③保険財政が不安定になるリスクが高い」といった課題を抱えています。これらの課題を解決するため、県が国保の財政運営の責任主体を担うことで制度の安定化・事業の効率化を図ります。

～変わる～

・国民健康保険被保険者証等の様式が変わります。
・高額療養費の多数回該当が都道府県単位で通算されます。

県内であれば、他の市町へ引っ越しした場合も4月以降の療養において発生し

た高額療養費の多数回該当の該当回数は引き継がれて通算されます(世帯の構成に変更があった時には、通算されない場合があります)。

※多数回該当とは、過去12カ月間で高額療養費の対象となった月数が4回以上となった場合、4回目から自己負担限度額が引き下げられる制度です。

～届け出や保険税の納付などはこれまでどおりです～

住所変更や加入脱退、各種給付の申請などの手続きは、これまでどおり、お住まいの市町が窓口となります。

問合せ 保険年金課 国保年金係
TEL 69-2140 FAX 63-4618

税理士による税務相談 相談

■開催日：3月7日(水)
■時間：13時30分～16時30分(受付16時まで)
■場所：水口納税協会 3階 会議室
■定員：予約制で先着6人(1人約30分)
■料金：無料
■申込方法：電話で下記まで

問合せ 水口納税協会
TEL 62-1151 FAX 63-0173

出張消費生活相談 相談

インターネットの普及による新しい詐欺や悪徳商法、多重債務、架空請求などの消費者問題の相談に応じます。

■日時：3月19日(月)13時30分～16時
■場所：甲南第一地域市民センター
■対応者：消費生活相談員

※申込不要

問合せ 生活環境課 消費生活センター
TEL 69-2147 FAX 63-4582

病院・施設お迎え もしも・・・の時に
甲賀斎苑ご利用でのご葬儀
自宅ご葬儀も承ります

かふか(甲南・甲賀)セレモニーホール
(株)水口福祉社 TEL62-3055
本社 甲賀市水口町高塚8-1 FAX 62-3127

不用品・お部屋を 株式会社 水口テクノスグループ
片づけたい スッキリしたい
一人じゃ無理 そんな時はお電話を! 見積無料
住まい 受付時間/9:00～17:00
TEL 0120-65-2539

任せるなら地元の外壁塗装屋さん
迅速で丁寧な対応がモットー
●外壁塗装・サイディング塗り替え
●屋根塗装(カラーベスト・瓦屋根)
●トタン塗装 ●鉄骨塗装
●リフォーム全般
塗装に関する事ならお任せ下さい。
めぐみ塗装 TEL・FAX 0748-63-4884
〒528-0052 滋賀県甲賀市水口町宇川1143
megumi.paint-work@emobile.ne.jp

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰 塗り直し 屋根・外壁 塗装
総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円～
住まいのことなら何でもおまかせ!!
(株)三共 [本社]彦根市和田町41-11 [支店]近江八幡市十王町339-6-102
TEL 0120-272-852

自分らしく 健康長寿
あいこうか薬局
甲賀市水口町松尾 830-2 TEL 0748-65-6636

甲賀文化財

長束正家による水口岡山城の改修
本丸の東櫓と西櫓の変遷

水口岡山城は、天正13年(1585年)に中村一氏によって築城されましたが、発掘調査によって、三代目城主の長束正家の段階で改修されたことが明らかになっています。長束正家が水口岡山城の城主になるのは文禄4年(1595年)であり、築城から10年が経過していました。

水口岡山城の本丸には、東西の両端に石垣を備えた櫓台があったことが発掘調査の成果で判明しています。この2つの櫓台の周辺からは、櫓に使われたとみられる瓦が多数出土しましたが、それらを分析した結果、西櫓は初代城主中村一氏が周辺の寺院から資材をかき集めて築き、東櫓は長束正家の段階で整備されたと推定されます。

西櫓の瓦に矢川寺遺跡(甲南町)で出土した瓦と同じものがあり、中村一氏が築城に際し、矢川寺の堂塔を壊して城の用材として利用したという『矢川雑記』の記述と一致しました。

一方、東櫓では、大溝城(高島市)から持ち込まれた瓦と新たに生産した瓦が使われました。大溝城から水口へ資材を運んだ記録が『西川家文書』に記されており、このこと

とも符合します。さらに、東櫓の2種類の瓦は同じ規格であり、新規に瓦を作る際に、転用する瓦のサイズを基準にしたものと考えられます。



▲東櫓台出土の軒瓦

このように、水口岡山城の2つの櫓は、城の変遷過程だけでなく、城の改修の様子も物語ってくれます。これらのことを市民の皆さんに広く知っていただくため、企画展を開催します。ぜひご覧ください。

水口岡山城 企画展

「城の改修―並び建つ二つの櫓―」

期間：3月17日(土)～5月9日(水)

会場：水口図書館・水口歴史民俗資料館ロビー

資料館ロビー

水口歴史民俗資料館

TEL 6217141

FAX 6314737

自殺をさせない
大切な命を守るために
3月は自殺対策強化月間です

●自殺の現状

本市は、全国や滋賀県と比べて自殺による死亡率が高い状況にあり、市を挙げて自殺予防の取り組みを進めています。

甲賀市	19.6
滋賀県	17.9
全国	17.1

平成28年 自殺死亡率 (人口10万人対)

自殺の原因として最も多いのは健康問題ですが、原因は一つとは限りません。要因が複合的に連鎖して起きていくという調査結果もあります。さまざまな悩みにより心理的に追い詰められた結果、正常な判断ができなくなり、「死ぬしか方法がない」と思い込む傾向が強くなります。多くの自殺は、本人の意思や選択の結果ではなく、心理的に「追い込まれた末の死」といえます。

◆◆自分にできること◆◆
●命を守るゲートキーパーになろう
ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る(いのちの番人)のことです。
自殺を考える人は、眠れない、食欲がない、口数が少なくなった等、何らかのサインを発していることが多くあります。

◆◆自分にできること◆◆
●命を守るゲートキーパーになろう
ゲートキーパーとは、悩んでいる人に気づき、声をかけ話を聞いて、必要な支援につなげ、見守る(いのちの番人)のことです。
自殺を考える人は、眠れない、食欲がない、口数が少なくなった等、何らかのサインを発していることが多くあります。

あります。まずは身近にいる人が、本人の変化に気づき、声をかけることが大切です。
市では、まちづくり出前講座でゲートキーパー養成講座を実施しています。この講座を活用して、あなたもゲートキーパーの輪に加わりませんか。

●地域のつながりを大切にしよう
身近に相談できる人を持てるなど、社会的に孤立しない状況が大切です。日頃からあいさつや声をかけを進んで行い、地域のつながりを深めていきましょう。

●自分のストレスに早く気づこう
日々の生活で無理が続くと、こころのバランスが崩れやすくなります。自分のこころの状態を知り、自分にあったストレス処理法を見つけ、実践してみましょう。

●しんどい時はためらわずSOS
一人ひとりのいのちは、かけがえないものです。「しんどい」そう感じたら、自分の気持ちを身近にいる人に話したり、相談窓口を利用したりしましょう。

●しんどい時はためらわずSOS
一人ひとりのいのちは、かけがえないものです。「しんどい」そう感じたら、自分の気持ちを身近にいる人に話したり、相談窓口を利用したりしましょう。



問合せ
TEL 6912168
FAX 6314085
すこやか支援課 健康増進係



あいコムこうか
光テレビ
番組ガイド

※ご視聴にはあいコムこうか光テレビ11チャンネルの有料契約が必要となります。



行政情報番組 「きらめきこうか」

市政情報や地域の催しなどを放映しています。ぜひご覧ください。

【1日8回放送】10時・13時・15時30分・17時・18時30分・20時30分・22時・23時30分

※番組は、毎週土・水曜日18時30分に更新しています。

都合により番組内容を変更する場合があります。

※きらめきこうか手話ダイジェストを毎日19時から放送しています。(1日・16日更新)

問合せ 広報課 TEL 69-2101 FAX 63-4619

	3月3日～3月10日	3月10日～3月17日
とびだせ! ワクワク放送室	土山中学校	伴谷東小学校
エンディング	大野保育園 ひよこぐみ	大野保育園 すみれぐみ

学習情報番組

「とびだせ! わくわく学習室」

小学生を対象にした学習情報番組を、あいコムこうか11チャンネルで放送しています。各学年・教科のポイントを、わかりやすく10分ずつまとめています。ぜひご覧ください。
時間/17時30分～18時(30分)
(再放送19時30分～20時)

問合せ 学校教育課 TEL 69-2243 FAX 69-2293

放送日	2月26日～3月4日	3月5日～3月11日	3月12日～3月18日
① 10分	4年生・算数① 角度	2年生・算数① 100より大きい数	5年生・算数① 体積
② 10分	高学年対象 情報教育(携帯電話)	3年生・国語① 手紙を書こう	2年生・生活③ 自分ほつけん
③ 10分	6年生・算数⑤ 拡大図と縮図	1年生・さんすう① たしざんとひきざん	6年生・算数① 円の面積

広報こうか

平成30年(2018年)3月1日 No.305
2018.3.1発行

編集・発行

甲賀市役所 〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地
TEL.0748-65-0650 FAX.0748-63-4086
業務時間/8時30分～17時15分(窓口延長日を除く)

ボランティアこうか



このコーナーは市内で活躍するボランティア団体を紹介しています。

ボランティアグループ

拡大紙しばい「ぽけっと」

ご近所の主婦で拡大紙芝居の公演を平成 11 年から始め、現在は6人で活動しています。年 40 回ほどの公演を、市内の子育て支援センターや小学校、介護施設、高齢者サロンなどで行っています。

*効果音や小道具にこだわる

私たちが使用する拡大紙芝居は通常の紙芝居約4倍の大きさで、舞台装置も含め、全て手作りです。日本の昔話や童話などを題材にし、レパートリーは70ほどあります。

上演の際は、役になりきるだけでなく、効果音や小道具を使うなど、観客に楽しんでもらえる工夫をしています。特に小さい子どもは、小道具に興味津々で、掛け合いをしながら進めています。

*観客と一緒に楽しむ

今までの公演は700回近くにのぼりますが、ここまで続けてこれたのも観客の皆さんがいたからです。自分たち自身も楽しみながら皆さんに喜んでいただける活動ができることを幸に思います。「ありがとう。面白かった」の言葉がとてうれしいです。

今後も、自分たちのペースで和気あいあいと、できるだけ長く活動を続けていきたいですね。



▲お話を伺ったメンバーの皆さんと手作りの拡大紙芝居



こうかギャラリー

市内の保育園・幼稚園・小中学校の児童や生徒の作品を順次紹介していきます。



「シャチはカッコイイな」

貴生川小学校 2年
たかいち みなぎ
高市 美風さん

「シャワーでブルブル」

伴谷東小学校 1年
うみぎき みう
海崎 未羽さん



「思い出のアルバム ～修学旅行～」

綾野小学校 6年
はやし
林 ガブリエレさん



3月の延長窓口は
6日、13日、20日、27日です。

毎週火曜日は市民課および旧支所である土山、甲賀大原、甲南第一、信楽地域市民センターで、戸籍・住民票・税関係などの証明書発行等を夜の7時まで延長しています。

※ただし、延長窓口ではお受けできない業務がありますので、対応できる内容については下記までお問い合わせください。

問い合わせ 市民課 戸籍住民係 TEL.69-2138 FAX.65-6338

甲賀市の人口の推移 H30.1.31現在

- 総数 91,340(-73)人
 - 男 45,450(-4)人
 - 女 45,890(-69)人
 - 世帯数 35,004(+8)世帯
- ※()内は前月比

「広報こうか」がホームページでもご覧いただけます



甲賀市ホームページ

<http://www.city.koka.lg.jp/>



甲賀市 Facebook

<http://www.facebook.com/city.koka>



甲賀市HP



Facebook

